

報道関係者各位

PRESS RELEASE

2026.02.05

レバレジーズ株式会社



## 迫る法定雇用率2.7%引き上げ、「見えない障がい」体験するVR研修を開催

障がい者雇用に課題を持つ企業約30社・レバレジーズ役員も参加

迫る法定雇用率2.7%引き上げ  
VRで「見えない障がい」を  
疑似体験

企業人事・経営層向けセミナー

2/25(水)・26(木)

日程  
社内研修:障がい者雇用相互理解を深める

2/27(金)

会場  
渋谷スクランブルスクエア 24F(レバレジーズ本社)

費用  
無料



※27日は社内研修につき、一般参加不可  
(メディア取材のみ可)

WORKLEAR  
PRODUCED BY Leverages

レバレジーズ株式会社が運営する障がい者就労支援サービス「ワークリア」(<https://worklear.jp/>)は、法定雇用率2.7%への引き上げが迫る2026年2月25日(水)～27日(金)の3日間、企業の経営層・人事担当者および弊社役員や社員を対象とした体験型研修「VRで『見えない障がい』を疑似体験～必要なのは合理的『調整』～」を開催いたします。

## ■ 開催の背景

2026年7月、民間企業の障がい者法定雇用率は、現行の2.5%から2.7%へ引き上げられます。しかし、企業の採用現場では深刻なミスマッチが起きています。

厚生労働省のデータによると、身体・知的障がい者の新規求職申込件数がほぼ横ばい・減少傾向にある一方で、精神障がい者の求職件数は急増※1しており、採用市場におけるメインボリュームは次第に「精神・発達障がい者」へとシフトしています。その一方で、ワークリアが実施した調査によると、障がい者雇用を行う企業の約5割が「身体障がい者を積極的に採用したい」と回答しており※2、市場の実態に企業側の意識が追いついていないのが現状です。

この背景には、精神・発達障がい者※3の雇用にあたり「どう接すればいいか分からない」という現場の不安※4があり、これによって「採用の躊躇」が起こっているだけでなく、採用に至った場合でも「現場・本人双方の疲弊による早期離職」を招いている実情があります。

本企画は、レバレジーズ株式会社が運営する障がい者就労支援サービス「ワークリア」が3日間にわたり主催をする、「VR体験」と「現場ノウハウ」を組み合わせた体験型研修です。VRを用いた仮想体験を入り口に、約180名の精神・発達障がい者社員が活躍し、業界平均約2倍の定着率を誇る(約90%※5)レバレジーズ独自の組織づくりを紹介。本研修では、合理的「配慮」を合理的「調整」と捉え直すという独自の視点に基づき、現場定着を実現するノウハウを提供します。現場の担当者様が抱える漠然とした不安を確かな自信に変え、誰もが持てる力を最大限に発揮できる雇用環境の創出を、共に目指してまいります。

※1 厚生労働省、2025年6月、「令和6年度障害者職業紹介状況等」

([https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_58653.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_58653.html))

※2 ワークリア、2026年2月、「障がい者雇用における採用実態調査」

(<https://prttimes.jp/main/html/rd/p/000000858.000010591.html>)

※3 ワークリアが実施した調査では、発達障がいと精神疾患の併存率が約9割を超えていたことがわかっています。

ワークリア、2024年8月、「発達障がいと精神疾患の併存に関する実態調査」

(<https://prttimes.jp/main/html/rd/p/000000676.000010591.html>)

※4 ワークリア、2025年6月、「大・中小企業別に見る精神・発達障がい者雇用における実態調査」

採用編:(<https://prttimes.jp/main/html/rd/p/000000764.000010591.html>)

定着編:(<https://prttimes.jp/main/html/rd/p/000000765.000010591.html>)

※5 2025年12月時点

## ■ イベント概要(参加・取材日程)

本イベントは、対象者を変えて3日間開催いたします。企業のご担当者様は【Day1】【Day2】にご参加いただけます。メディア関係者様は【Day1~3】の全日程でご取材が可能です。

**【Day1・Day2】社外向け:企業人事・経営層向けセミナー(2日程開催)**

■ 日時:

【Day1】2026年2月25日(水) 17時開始 ※所要時間:2時間

【Day2】2026年2月26日(木) 17時開始 ※所要時間:2時間

■ 会場:レバレジーズ本社(渋谷スクランブルスクエア24F)

■ 参加対象:企業の経営者様、人事責任者様、障がい者雇用担当者様

特に以下のような課題をお持ちの企業様におすすめです:

- ・法定雇用率の未達成、または今後の引き上げに不安がある
- ・身体障がい者の採用が難航しており、ターゲットを広げたい
- ・精神・発達障がい者の定着に課題を感じている

■ 目的:VR体験を通じて「わからない」という漠然とした不安を解消し、明日から自社で実践できる具体的なノウハウを持ち帰っていただく。

**【Day3】社内向け:レバレジーズの障がい者社員と共に働く社員・役員向け研修(1日程開催)**

・日時:

【Day3】2026年2月27日(金) 14時開始 ※所要時間:90分

・会場:レバレジーズ本社(渋谷スクランブルスクエア24F)

※こちらは社内研修のため、一般企業様のご参加はできません(取材のみ可)

・目的:社員だけでなくトップマネジメント層が共に体験することで、組織としてのスタンスを統一し、より強固な受入体制を構築する。

■ お申し込み方法(企業様・メディア様共通)

参加・取材をご希望される方は、以下URLのご回答のほどよろしくお願ひいたします。

<https://www.kokuchpro.com/event/2014a4fc390f1f09f1670e82cb8327e4/>

参加費用:無料

申込期限: 2026年2月24日 12:00まで

〈プログラム内容〉

【第1部】:VRで「見えない障がい」を体験する

五感の感覚過敏やADHDの注意欠如など発達障がいの特性を、VRを使って"一人称"視点で体験。当事者の視点に立ったときにその状況で何を感じ何を思うのかを、当事者視点で考え、体験を通じて得た気づきを共有します。発達障がい害がある方を取り巻く環境をどの様に変えることが状況改善につながるのかを参加者全員で意見を出し合い、発達障がいがある方を取り巻く問題の本質に迫ります。

【第2部】:当事者である障がい者社員の解説とグループワーク

1つの指示が、健常者と障がい者でどう異なるのかを、当事者であるレバレジーズの障がい者社員が図解で解説。現場で起こりがちなトラブル事例に対して「どう調整すれば解決できるか」をグループディスカッションを通じて議論します。

### 【第1部:VR研修 協力企業】

株式会社シルバーウッド

本社:〒279-0012 千葉県浦安市入船1-5-2 プライムタワー新浦安16階

ホームページ:<https://angleshift.jp/identity/>

◆津留有希子氏・プロフィール  
中途採用事業本部 ワークリア事業責任者

立教大学コミュニティ福祉学部(社会福祉士取得)  
卒業後、2020年レバレジーズ新卒入社。若年層  
領域に特化したハタラクティブの法人営業に従事  
し、2年目には名古屋支店の拠点長を歴任。同年  
に全社のベストセールス賞を受賞。

2023年よりワードクリア事業部サービス責任者に。  
就任後2年間で組織を180%拡大、従業員定着率  
90.7%を達成。



ワードクリア(<https://worklear.jp/>)

ワードクリアは、世の中の障がい者雇用を活性化することを目指す、就労支援サービスです。  
未経験・就業経験の少ない精神発達障がい者を中心に自社で雇用し、120種類を超える業務を提供しながら  
一人ひとりの「可能性」を最大限に引き出す体制を整えています。組織規模は直近2年で180%に拡大しなが  
らも定着率は90%を超えを達成。この独自のノウハウを活かし、障がいのある方と雇用する企業双方の負担を  
軽減するサテライトオフィスの運営や就職支援も行い、持続可能な就労をサポートしています。

レバレジーズ株式会社(<https://leverages.jp/>)

本店所在地：東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号 渋谷スクランブルスクエア24階 /25階

代表取締役：岩槻 知秀

資本金：5,000万円

設立：2005年4月

事業内容：自社メディア事業、人材関連事業、システムエンジニアリング事業、システムコンサルティング事  
業、M&Aアドバイザリー事業、DX事業、メディカル関連事業、教育関連事業

社会の課題を解決し関係者全員の幸福を追求し続けることをミッションに、インターネットメディア・人材・システムエンジニアリング・M&Aの領域で国や業界をまたいだ問題解決を行なっています。2005年に創業以来、黒字経営を継続し、

2024年度は年商1428億を突破しました。各分野のスペシャリストが集うオールインハウスの組織構成と、業界を絞らないポートフォリオ経営で、時代を代表するグローバル企業を目指します。

---

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ  
レバレジーズ株式会社 広報部  
TEL:03-5774-2900 MAIL: [pr@leverages.jp](mailto:pr@leverages.jp)